

第 1 部 調査概要

第 1 章 調査目的

東村山市のごみ処理やごみ減量・再資源化の施策等を定める現行の「東村山市一般廃棄物処理基本計画」の計画期間が令和 2 年度までであることから、市では、新たな計画の策定を進めている。

本調査は、市民の皆さんの日頃の取組やご意見を伺うとともに、ごみの排出状況の実態等を把握することにより、計画策定に向けた基礎資料を得ることを目的として実施した。

第 2 章 各調査の概要

1 市民アンケート

無作為抽出した 2,000 名の市民を対象に、郵送により調査を実施した。調査内容は、ごみ減量・再使用の取組、今後のごみ焼却施設、ごみの分別・出し方等についてである。

2 未来を考える 3R ワークショップ

市内在住・在学・在勤の方を対象に参加者を募集し、「プラスチックごみ」「食品ロス」「脱使い捨て」をテーマとして、これからのごみ減量・再資源化について考えるワークショップを実施した。

3 ごみ排出状況調査

排出ごみの特徴により市内から 10 地域を抽出し、家庭から排出される燃やせるごみ及び燃やせないごみの分析調査を実施した。また、事業系ごみについては、市の処理施設に搬入されるごみの現状把握を行った。